

科目名	外国史概説	
担当者	溝上 宏美 / MIZOKAMI, Hiromi	
科目情報	人間文化<歴史地理> / 選択 / 前期 / 講義 / 2単位 / 2年次	
科目概要	授業内容	世界で最初の産業革命を経験し、19世紀にはイギリス帝国として、世界の諸地域に大きな影響を与えたイギリスの歴史を通じて、近現代世界史を概観する。
	到達目標	イギリス帝国の歴史を概観することで、グローバルに歴史を理解できるようになる。帝国の歴史が現代社会に残した影響を踏まえて現代社会を捉えることができるようになる。
授業計画	(1) 「イギリス」とは何か？—4つの地域 (2) 近代イギリスの起点 (1) —宗教改革と二つの革命 (3) 近代イギリスの起点 (2) —帝国の形成 (4) 「イギリス国民」の誕生—連合王国の成立 (5) アメリカの独立と帝国の再編 (6) 産業革命と近代社会 (7) ヴィクトリア期のイギリス社会 (8) イギリス帝国とアジア—アヘン戦争とインド (9) 世紀転換期のイギリス帝国 (1) —アイルランド自治問題 (10) 世紀転換期のイギリス帝国 (2) —ボーア戦争と帝国主義 (11) 第一次世界大戦とイギリス連邦の成立 (12) 第二次世界大戦とイギリス帝国—衰退への序章 (13) 脱植民地化の時代 (14) 帝国からヨーロッパへ—イギリスとEU (15) 帝国支配が残したもの—多文化社会の苦悩と共存への道	
自学自習	事前学習	・「使用教材・参考文献」を前もって読んでおくこと。 ・意味のわからない用語は辞書等で事前に調べておくこと。
	事後学習	授業中に紹介された参考文献を読むこと。時折小テストを実施するので、授業ごとに重要事項の復習をしておくこと。
使用教材・参考文献	【教】教科書は特に使用しない。授業中に配布するプリントを用いる。 【参】川北稔/木畑洋一編『イギリスの歴史：帝国＝コモンウェルスのあゆみ』有斐閣アルマ 2000年 ISBN4641121052、ほか、その都度紹介。	
成績評価方法と基準	レポートによる。近現代イギリス史の基本的な事項が理解できているかを評価基準とする。レポート60%、受講態度40%とし、受講態度には時折実施する小テストの結果を勘案する。	
備考		